

3-6 フォロワーシップ（上司向け調査 Q10、部下向け調査 Q9）に関する集計結果

本調査では、部下から得られるサポートや支援に注目して、部下の示すフォロワーシップについて質問した（図3-6-1参照）。上司には自分の部下が示すフォロワーシップの程度を、部下には、自分とその仲間が上司に対して示すフォロワーシップの程度を、4項目で質問した。因子分析の結果から、この4項目はまとまりのある1つの概念を構成している。

フォロワーシップに関する上司の認識を見れば、4項目中3項目で「5 あてはまる」ないしは「4」の肯定的回答を、上司の過半数が行っている。部下の認識でも同様の傾向が見られ、4項目中3項目で「5 あてはまる」ないしは「4」の肯定的回答を、過半数の部下が行っている（図3-6-2参照）。全体的に見て、調査対象となった組織では、上下間に深い信頼関係が築かれており、部下から優れたフォロワーシップが示されているといえる。

図3-6-1
上司向け調査結果

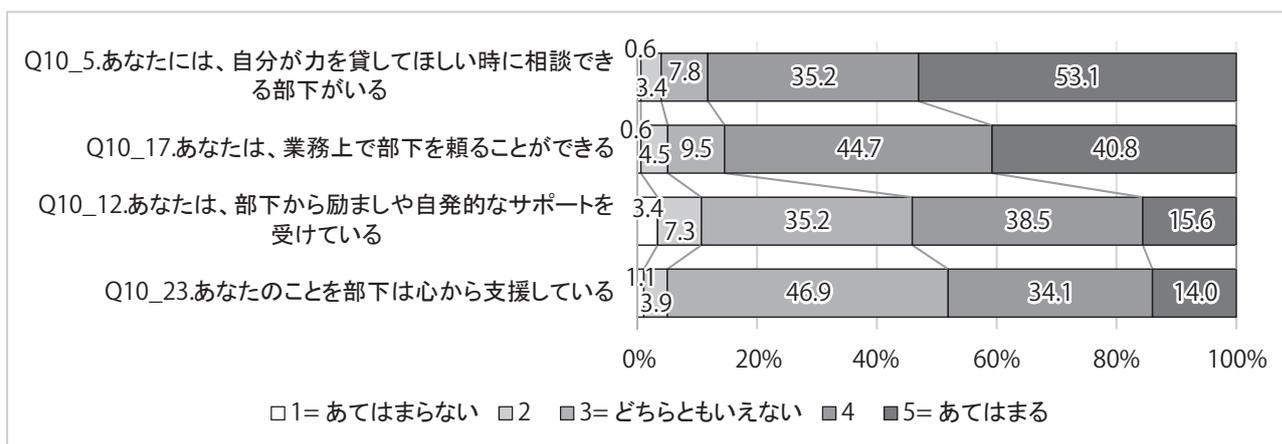


図3-6-2
部下向け調査結果

